

感染症 出席停止期間一覧

◆ インフルエンザ

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」

	発症日 発症当日 0日目	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目	発症後 8日目
発症後1日目に 解熱した場合									
症状	発症	解熱	解熱後1日	解熱後2日	発症後4日	発症後5日	登校 OK		
発症後2日目に 解熱した場合									
症状	発症	熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	発症後5日	登校 OK		
発症後3日目に 解熱した場合									
症状	発症	熱	熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	登校 OK		
発症後4日目に 解熱した場合									
症状	発症	熱	熱	熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	登校 OK	
発症後5日目に 解熱した場合									
症状	発症	熱	熱	熱	熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	登校 OK

※これ以降は、解熱した日によって、順次登校可能日が延びていきます。

◆ 新型コロナウイルス

「有症状:発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」

「無症状:検体の採取した日から5日を経過するまで」

	発症日 発症当日 0日目	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目	発症後 8日目	発症後 9日目	発症後 10日目
発症後1日目に 解熱した場合											
症状	発症	解熱	軽快後1日	発症後3日	発症後4日	発症後5日	登校 OK (マスク着用)				
発症後2日目に 解熱した場合											
症状	発症	熱	解熱	軽快後1日	発症後4日	発症後5日	登校 OK (マスク着用)				
発症後3日目に 解熱した場合											
症状	発症	熱	熱	解熱	軽快後1日	発症後5日	登校 OK (マスク着用)				
発症後4日目に 解熱した場合											
症状	発症	熱	熱	熱	解熱	軽快後1日	登校 OK (マスク着用)				
発症後5日目に 解熱した場合											
症状	発症	熱	熱	熱	熱	解熱	軽快後1日	登校 OK (マスク着用)			

※これ以降は、解熱した日によって、順次登校可能日が延びていきます。

◆ その他の第2種感染症

●百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで
●麻疹	解熱したあと3日を経過するまで
●風疹	発疹が消失するまで
●流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
●水痘(みずぼうそう)	全ての発疹がかさぶたになるまで
●咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、咽頭炎、結膜炎などの主要症状が消退した後2日を経過するまで
●結核	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで
●髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで

◆ 第3種感染症

●コレラ ●感染性赤痢 ●腸管出血性大腸菌感染症 ●腸チフス、パラチフス ●流行性角結膜炎 ●急性出血性結膜炎	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで
---	-------------------------------------

◆ その他の感染症

「その他の感染症」は、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために必要があるときに限り、学校医の意見を聞き、校長が第三種の感染症として緊急的に措置をとることができるものとして定められています。

出席停止の指示をするかどうかは、感染症の種類や地域、学校における感染症の発生・流行の様態等を考慮の上で判断するため、かかった場合は、医師や学校に相談してください。

【その他の感染症の例】

●感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなど)	下痢、嘔吐症状が軽減した後、全身状態の良いものは登校可能。
●食中毒による急性細菌性腸炎 (サルモネラ感染症、カンピロバクター感染症)	下痢が軽減すれば登校可能。
●マイコプラズマ感染症	症状が改善し、全身状態の良いものは登校可能。
●溶連菌感染症	適切な抗菌薬療法開始後 24 時間以内に他者への感染力は消失するため、それ以降、登校可能。
●RS ウイルス感染症	発熱、咳などの症状が安定し、全身状態の良いものは登校可能。
●手足口病	全身状態が安定している場合は登校可能。
●ヘルパンギーナ	全身状態が安定している場合は登校可能。